

# 和歌山県の一体的実施

平成24年4月1日事業開始

和歌山市の北部に、和歌山県地域共同就職支援センター「ワークプラザ河北」を開設し、県とハローワークによる、就職活動中の生活困窮者やセンター利用者で職業紹介を希望する者に対して一体的支援等を実施

県

福祉サービス、相談の実施等



国

職業紹介・職業相談の実施等

## ① 事業内容

- ・就職活動中の若年者や生活支援を必要とする者等に対する相談や情報提供
- ・障害者等に対する職業相談業務の出張相談
- ・求職者に対する職業相談、求職受理及び職業紹介
- ・委託事業による就職支援（講習会、面接会等）

## ② 協定・事業計画

- ・和歌山県知事と和歌山労働局長の間で協定（※）を締結
  - ・数値目標を盛り込んだ事業計画を、和歌山県と和歌山労働局の間で策定
- ※ 協定の実施等について相互に要望することができ、出された要望には誠実に対応する旨を規定

## ③ 運営協議会

- ・和歌山県職員、和歌山労働局職員をメンバーとする運営協議会を設置

国が行う職業相談・職業紹介事業と、県が行う生活・就労相談事業を一体的に実施する他、国は、障害者等の就職困難者に対する個別支援等の実施、県が実施する事業については、相談窓口を開設し支援を実施。

## (1) 実施体制

県

- ・相談員を1名配置

国

- ・職業支援員を4名配置
- ・求人情報提供端末10台、職業紹介端末5台を配置
- ・障害者支援  
月2回和歌山公共職業安定所による出張相談

## (2) 事業目標と取組状況

	25年度事業目標	取組状況(25年10月末時点)
利用者数	年間33,000人以上	17,480件
相談件数	年間6,300件以上	4,692件
障害者等相談件数	年間72件以上	81件
紹介就職件数	年間1,300件以上	926件

# 一体的実施事業による就職成功例

女性：28歳 希望職種：一般事務、受付業務  
直近の状況：一般事務（正社員）

## ① 抱える課題

- ・応募書類（履歴書、職務経歴書）の添削や相談が多く、窓口での対応時間も2時間になる場合が多く発生。
- ・求人内容（事務職希望）について細かい問い合わせ事項が多く、業務内容に対する不安面の払拭に時間がかかっている。
- ・何度も同じ内容の相談を堂々巡りで対応するケースが多い。
- ・平成24年9月から約30件の応募になるが、採用に至っていないことから、本人に自信も無くなっており、面接時の対応もうまくできない。
- ・トライアル雇用の応募（採用して貰いやすいという認識が本人にある）にこだわっている傾向あり。

## ② 支援内容・ポイント・経過

- ・職員全員が相談に対応している状況（長時間の相談）。（一定期間は専任で対応したことも有り）
- ・応募書類（履歴書／職務経歴書の記載内容）、面接時の対応方法等も数多く指導、助言を実施。
- ・正社員の事務職求人を中心に応募（紹介32件）  
希望する求人（事務職の正社員）は要求レベルが高く、自信を持たせながら、辛抱強く紹介と相談を重ねて対応。

## ③ 結果

※支援期間 8ヶ月

不動産賃貸業関連関連（総務・経理事務職）

- ・正社員（トライアル雇用）で採用

女性：20歳 希望職種：一般事務、受付業務  
直近の状況：一般事務（正社員）

## ① 抱える課題

- ・高校を卒業後、就職をした事業所で2回の解雇経験を持つ事から就職には慎重になっている。
- ・応募を辞退しているケースも多く、本人の希望する職種とのマッチングが課題。
- ・求人の検討を行うも希望職には応募者が多く、不採用の結果に自信をなくしている。

## ② 支援内容・ポイント・経過

- ・前職でパートから正社員になって1ヶ月で解雇。仕事の経験やスキルから事務職を中心に求人を探す。
- ・受付業務なども求人ターゲットで検討。
- ・正社員の求人を中心に応募（紹介4件）  
希望する求人は応募者が多く、応募者の少ない求人は本人の希望に合わない。  
経験が少ないためなかなか採用にならないという不安面がある。
- ・応募書類（履歴書／職務経歴書の記載内容）、面接時の対応方法等も数多く指導、助言を実施。

## ③ 結果

※支援期間 1ヶ月

建築材卸売業関連（営業事務職）

- ・正社員で採用